

# 第 26 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会

医療機器・薬品・書籍展示

募集要項

第 26 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会

会長 蝶名林 直彦

聖路加国際病院

内科統括部長

呼吸器センター長

2015年10月吉日

各位

第26回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会

会長 蝶名林直彦

聖路加国際病院内科統括部長

呼吸器センター長

第26回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会

開催にあたって

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

来る2016年10月10日(月・祝)から11日(火)の2日間、パシフィコ横浜 会議センターにおいて、第26回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会を開催する運びとなりました。

本会は、呼吸ケア・リハビリテーションに関する診断、病態生理、治療、疫学などの研究の進歩普及を図り、もって学術の発展に寄与することを目的としております。当該領域は目覚ましい進歩を遂げ今日に至りましたが、医療経済や社会環境の急速な変化に適切に対応していくために、今後ますますの英知と実行力が要求されており、本会の発展は広く社会に寄与するものと考えます。

本会の開催にあたり、その運営はできるだけ簡素、質素を旨とし、かかる経費は参加者からの会費を主とする所存ではありますが、それでもなお必要経費を賄える状況にはありません。本会の内容を充実させ、その成果をより大なるものとするためには、各方面からのご支援ご協力を仰がざるを得ないのが実情です。

本会の歴史は既に四半世紀を過ぎ会員数も**3,600名**を超え、更に学術集会の参加者も年々著しく増加し、本年10月の学術集会参加者は**2,500名**を越えているのが現状です。

本学会の従来からの特徴は、チーム医療による呼吸ケアと会員間での教育の徹底であります。次回第26回のテーマは「**人類の課題－『呼吸不全』～科学と人間からの挑戦～**」であり、その特徴を以下に記します。

1つは呼吸不全を共通のテーマとしている**呼吸療法医学会とのコラボレーション**であり、主に本学会は慢性期呼吸不全を取り扱っていたのに対して呼吸療法医学会では急性呼吸不全を対象とした人工呼吸療法が主軸となっています。

しかし慢性期からの増悪、あるいは急性期から亜急性期を経てどのように在宅ケアに移行したのかなど、**連続性**のなかでの議論を行っていかねばなりません。

第2に**エビデンス**をしっかりと位置付け、その上に方法や技術を積み重ねていくことであります。即ちエビデンスの体系付けにくい呼吸リハや重症呼吸管理においても、積極的にstudyをして発表してほしいということであり、サブタイトルの『科学する』ということでもあります。

第3にはこの領域は自然科学と人間の文化との調和の中であり、また常に進展しつつ変化していくということです。最近普及しつつあるハイフローセラピーは、まさにこのような技術の1つであり、呼吸不全治療のパラダイムシフトといっても過言ではありません。このようなことは、本領域ではまだまだたくさんあり薬物療法や吸入療法・栄養療法など治療の形は違いますが、その**適応や評価は学会として正確**に行っていかななくてはなりません。

新しい皮袋に、パシフィコ横浜を用意しましたが、スペースも広く十分発表や講演が行われるとともに、**企業との連携も十分取れるようスペースや時間にも配慮しつつ現在プログラムを作成中です。**

広くこの領域の医師・看護師・理学療法士・臨床工学技士・薬剤師やその他のコメディカルの方々など1人でも多くの仲間の祭典にしたいと願っています。

つきましては、本会の趣旨にご賛同いただきました際には、何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、今後ますますのご発展をお祈り申し上げます。

謹白

## 開催概要

会議の名称：第26回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会  
会 期：2016年10月10日（月・祝）～11日（火）  
会 場：パシフィコ横浜 会議センター  
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 TEL.045-221-2155  
会 長：蝶名林 直彦（聖路加国際病院 内科統括部長 呼吸器センター長）  
テ ー マ：人類の課題－『呼吸不全』～科学と人間からの挑戦～  
参加者見込：医師、コメディカル、学生など、約2,000名  
プログラム：招請講演、特別講演、会長講演、教育講演  
平成28年度学会賞・学会奨励賞受賞講演  
シンポジウム、ワークショップ  
一般演題（口演・ポスター）  
ランチョンセミナー、コーヒブレーイクセミナー  
他 医療機器展示  
※プログラムは現段階の予定のため、変更となる場合がございます。

お問い合わせ先

### ■事務局

聖路加国際病院呼吸器内科  
事務局長 西村 直樹  
〒104-8560 東京都中央区明石町9-1

### ■運営事務局

株式会社コンベンションアカデミア  
担当 畠山 太郎  
〒113-0033 東京都文京区本郷3-35-3 本郷UCビル4F  
TEL:03-5805-5261 FAX:03-3868-2113 E-mail:26jsrchr@coac.co.jp

## 医療機器・薬品・書籍展示 募集要項

(1) 公開日時（予定）

2016年10月10日（月・祝） 9:00～18:00

2016年10月11日（火） 9:00～17:00

(2) 搬入・搬出について

基礎設営：2016年10月09日（日）事務局施工

搬入：2016年10月09日（日）

搬出：2016年10月11日（火）※公開終了後

(3) 出展料

Aタイプ ¥300,000（消費税抜）

Bタイプ ¥200,000（消費税抜）

書籍 売上の5% ※後日御請求

※消費税は、会期当日の税率にてご請求させていただきます。

(4) お申し込みについて

2016年7月29日（金）までに、所定の申込書を運営事務局あてにご送付ください。出展料の請求書を発行いたします。

(5) その他

- ・小間レイアウト、追加電気工事、搬入出スケジュール、その他の詳細につきましては、2016年9月中旬頃までに、あらためてご案内申し上げます。
- ・参加証、プログラム・抄録集（1社につき各1部）を謹呈いたします。
- ・会場では、火気の使用および危険物の持ち込みを一切禁止します。また、造作物はすべて防炎・防火処理された部材（防炎シールの貼ってあるもの）を使用してください。消化設備（スプリンクラー等）を妨げる装飾物の設置は禁止します。
- ・デモンストレーション等で音響を利用する場合は「70 デシベル」以下の音量とし、近隣のブース運営の妨げ障とならないようご協力ください。

(6) お問い合わせ先

呼吸器関連運営事務局 担当：中附（なかつき）英郎

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷UCビル 4F

TEL:03-5805-5454 FAX:03-3868-2113 E-mail:26jsrchr@coac.co.jp

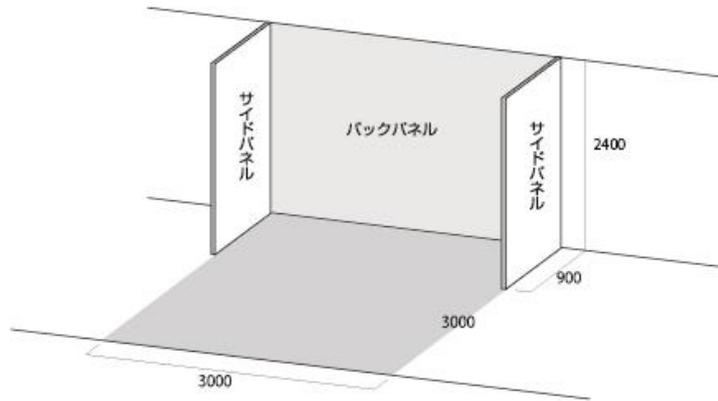
(7) 小間の規格

小間タイプ	1小間あたりのサイズ (予定) W (間口) × D (奥行) × H (高さ)	小間数	バックパネル サイドパネル	社名板	電源	カーペット
Aタイプ	3.0m (W) × 3.0m (D) × 2.4m (H)	1小間のみ (基礎小間)	○	×	有料	有料
		2~3小間 (並列小間)	○	×	有料	有料
		4小間以上 (独立小間)	×	×	有料	有料
Bタイプ	1.8m (W) × 1.2m (D) × 2.4m (H)	共通	○※	○	○	有料

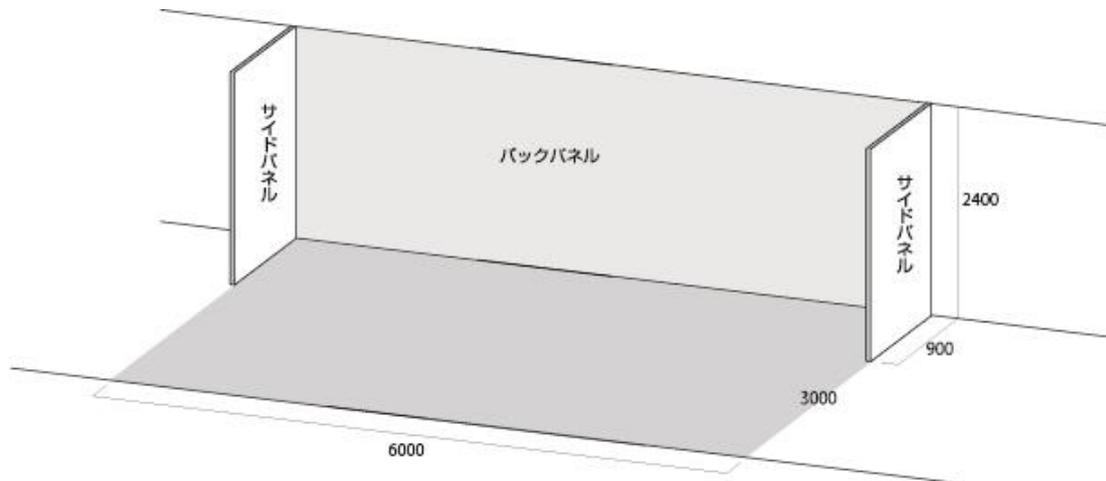
※バックパネルと隣接小間との間にサイドパネルが付きます。角小間の場合は通路側のサイドパネルは設置しません。

※小間の配置場所により小間の高さを2.1mに制限する場合がございます。

Aタイプ 1小間のみ (基礎小間)

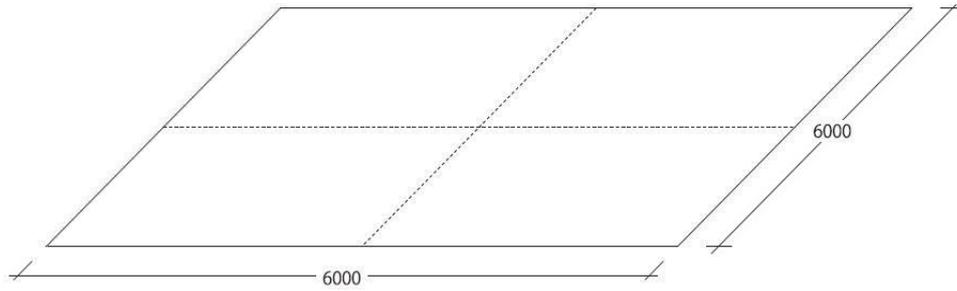


Aタイプ 2~3小間 (並列小間)



※2小間の場合の参考例です。

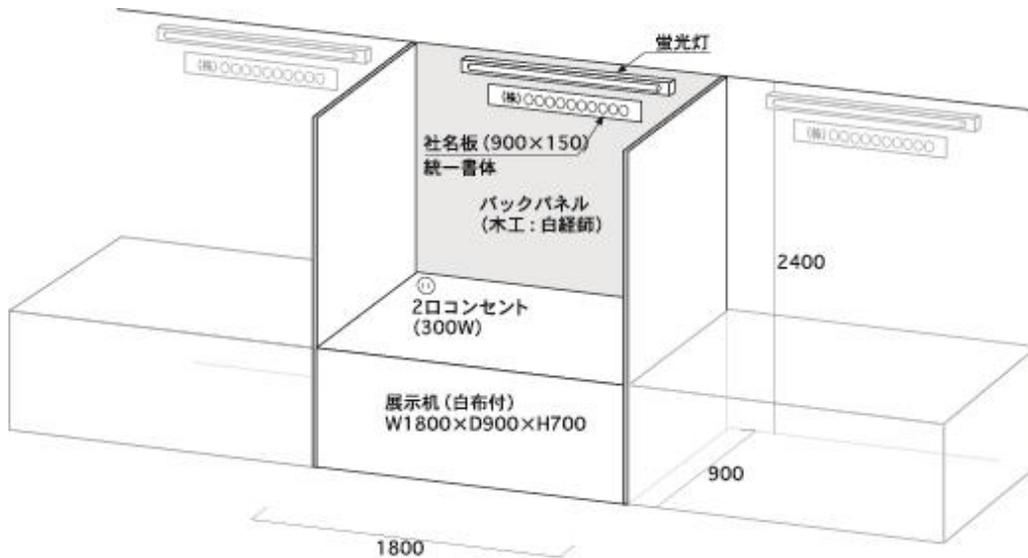
Aタイプ 4小間以上（独立小間）



※4小間の場合の参考例です。

- ※スペース渡しになります（バックパネル、サイドパネルはつきません）。
- ※小間の配置場所により小間の高さを2.1m～2.4mに制限いたします。
- ※全面を壁にすることは禁止します。通路に面して壁、棚、ルーバー等を設置する場合は、全体の見通しを良くするため、寸法を小間一辺の長さの1/2以下にしてください。残りの1/2は、見通しのきく構造にしてください。
- ※外開きの扉の設置を禁止します。通路に面して扉を設置する場合は、事故防止のため、内開きにしてください。

Bタイプ



- ※事務局にて、展示用机と白布、蛍光灯1灯（バックパネル上部）、社名板を用紙します。
- ※1小間につき300W（100V）の電気供給を事務局負担にて行い、コンセント（2口×1個）をご用意いたします。容量の追加をご希望の場合は、別途費用を申し受けます。

# 第 26 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会

## 展示会申込書

201 年 月 日

第 26 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会  
 会長 蝶名林 直彦 殿

貴会の趣旨に賛同し、出展を申し込みます。

出展社名	※ご記入いただいた内容で抄録集に掲載させていただきますので、正式名称をお知らせください。 ※複数社による共催の場合は、掲載順通りに全ての企業名をご記入ください。
担当者 社名・部署名	
担当者氏名	
住所	〒
TEL	
FAX	
E-mail	

小間タイプ (単価※税別)	小間数	合計金額	支払期限
<input type="checkbox"/> Aタイプ (¥300,000)	小間	¥	請求書に記載
<input type="checkbox"/> Bタイプ (¥200,000)			
<input type="checkbox"/> 書 籍 (売上の 5%)			会期後ご請求

展示物	
電気容量の追加	薬事法未承認品の展示
希望する (          W )      ・ 希望しない	有      ・ 無
連絡事項	

—送付先—

第 26 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会運営事務局

# FAX:03-3868-2113